

人権問題啓発誌

第14号

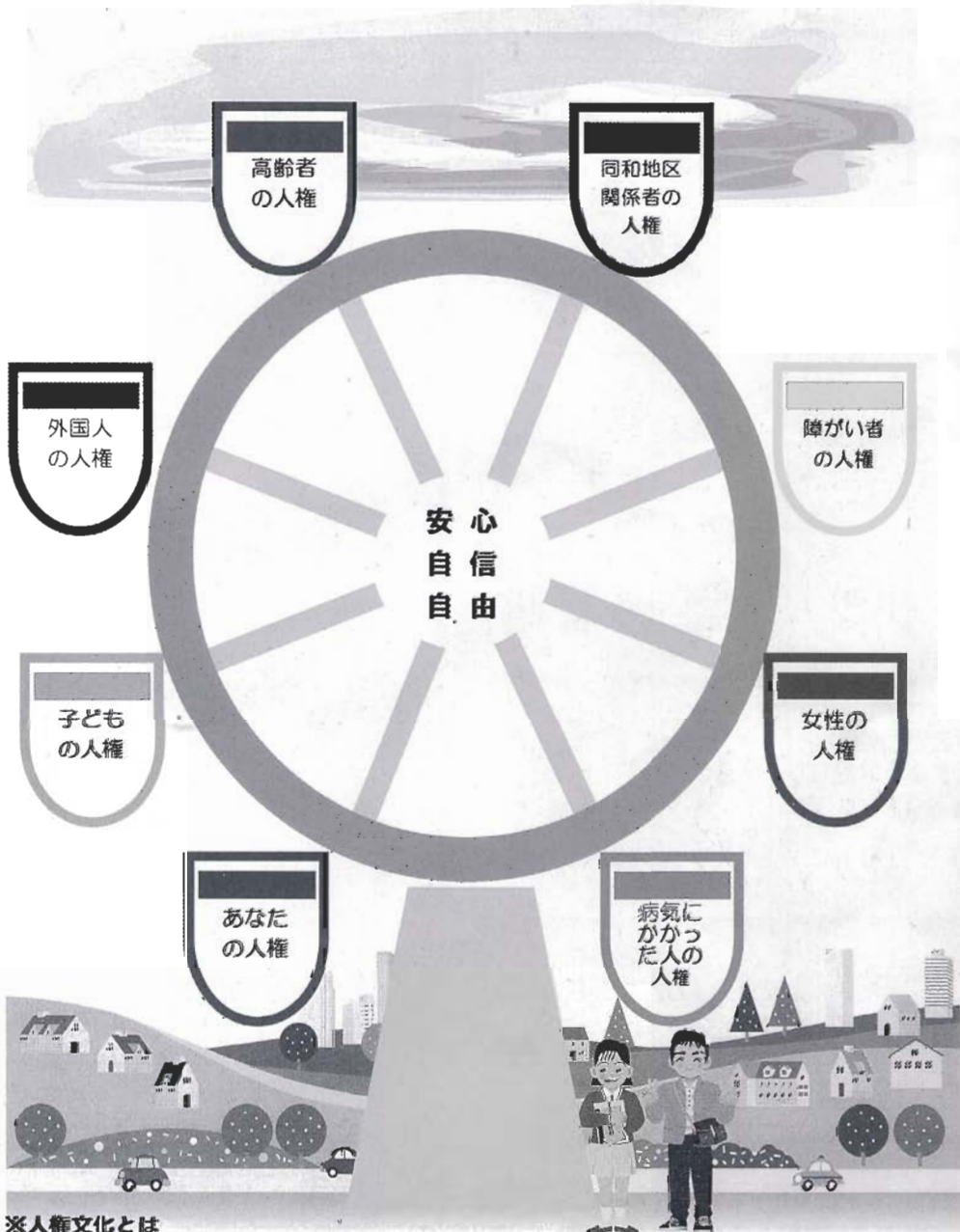
# 心ゆたかに

— 一部落差別をはじめあらゆる差別をなくするために —

平成22年12月1日米子市人権政策局人権政策課 TEL(0859)23-5415



## 人権文化のまちづくり



米子市では、市民一人一人が安心して、自信を持って、自由に生活できる社会をめざして、人権文化のまちづくりを推進しています。

### ※人権文化とは

人権意識・人権感覚にあふれた人々で地域が満たされ、人権を尊重する心や感覚が日常生活のすみずみに行きわたっているような状態

わたしたちの身の回りには、さまざまな人権問題があります。

しかし、何気なく見過ごしていることや、思い違いをしていることもあるかもしれません。

次の2つの人権感覚度チェックであなたの人権感覚をチェックしてみましょう。



## 人権感覚度チェック1

「はい」と「いいえ」の下にある文字を組み合わせると1つの文ができます。

下の表の中で組み立ててみましょう!!

- ① 缶ビールのふたに点字がきざまれている。それはよけいなことだ。

はい    いいえ  
③    ②



- ② 結婚の際に、相手の身元を調査するのは、よくないことだ。

はい    いいえ  
④    ⑤

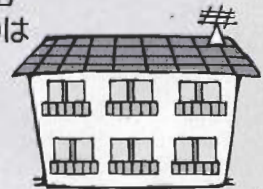
- ③ 家族のために耐える女性、自分を犠牲にする女性が理想だ。

はい    いいえ  
①    ⑥



- ④ 「文化や習慣が違う」という理由で、外国人が賃貸住宅を借りられないのは問題だ。

はい    いいえ  
⑦    ⑧



- ⑤ 「男の子は男らしく」「女の子は女らしく」育てた方がよい。

はい    いいえ  
⑨    ⑩



- ⑥ いじめは、いじめる方にも、いじめられる方にも問題があるからおこる。

はい    いいえ  
③    ④

- ⑦ 高齢者と女性の運転する車は危ない。

はい    いいえ  
⑥    ⑤



- ⑧ 子どもは、大人の都合のいいように生活させるべきだ。

はい    いいえ  
②    ③

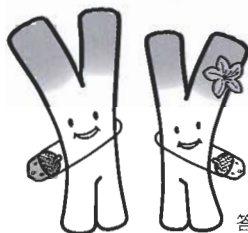


- ⑨ 妻が夫より遅く帰宅するのは、望ましくない。

はい    いいえ  
⑤    ④

- ⑩ 「子育ても、仕事も」と望むのは欲張りだ。

はい    いいえ  
⑧    ⑦



答えは4ページにあります。

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---



## 人権感覚度チェック2

下の絵は、ある市が作成した啓発冊子の表紙です。しかし、この冊子は「問題がある」として、その市では作り直しをしました。どこに「問題」があったのでしょうか？



### 解説

二つの絵を比べるとお分かりだと思いますが、

- (1) 男性は仕事、女性は買い物や家事という描かれ方
- (2) 男の子は勉強、女の子は遊びという描かれ方
- (3) 花屋さんは女性の仕事という描かれ方

などがあげられるのではないのでしょうか？

(これだけが正解ではありません)他に気づかれたところはありましたか？

おそらく、チェック1・2ともに、「はい」・「いいえ」をつける項目が人によって違っていたり、気付いた問題点もさまざまだったりするのではないのでしょうか。人は考え方がそれぞれ違いますから、絶対にこうでなければならないというものではありません。どうして自分はそのように考えたのかを振り返ってみると、その中に人権問題の解決に関するヒントがあるかもしれません。

- 何の根拠もないのに、「昔からそうだから」とか「みんながそうしているから」という理由で決め付けていることはないですか？
- 「〇〇の人は△△だ」と画一的なイメージで判断していませんか？
- 相手の気持ちを理解するために、さまざまな角度から物事を見るようにしていますか？
- 自分だけでなく、他の人も大切な存在として認めているでしょうか？



私たちのまわりにある人権問題は、固定観念や偏見が一つの原因になっている場合も多くあります。根拠のない理由で人や物事を判断するのではなく、お互いにかけてあげのない存在であることを認め合いながら、一人一人がしっかりと考え、正しく判断することが大切です。

# 第36回米子市人権・同和教育研究集会

「みんなで差別をなくし幸せな社会を実現しよう」をテーマに第36回米子市人権・同和教育研究集会が下記のとおり開催されます。記念講演や意見発表のほか、米子市での就学前・学校・地域・企業などでのさまざまな人権教育への取り組みが発表されます。

日 時 平成23年1月27日(木) 午前9時受付開始 9時20分開会  
・午前 全体会(意見発表・記念講演)  
意見発表 小学生・地区推進協議会  
記念講演 講師 江嶋修作さん(解放社会学研究所所長)  
演題「人権は世界の常識」  
・午後 分科会(就学前・学校・PTA・地域・企業・更生保護などの7分野)

会 場 米子コンベンションセンター ほか  
お問合せ先 米子市人権政策課 電話 0859-23-5416  
参加は無料です。事前申し込みの必要はありません。皆さんぜひご参加ください。

## よなごの人権フォーラム'10

竹田の子守唄～ふるさとからのうたごえ～  
—ミニコンサート&解説—

京都竹田の改進黨地区では、「守り子」の子どもや孫に当たる世代の女性たちが、「竹田の子守唄」を歌い継いでいく取り組みを続けています。単に地元の歌を歌うということではなく、差別のちを生き抜き、差別のない社会をめざして歌い継がれています。

部落解放同盟改進黨支部女性部が歌う「竹田の子守唄」「竹田こいこい節」「竹田長持唄」に耳を傾けてください。

解 説 外川正明さん  
(京都教育大学教育実践総合センター教授)

日 時 平成22年12月4日(土)  
午後1時30分～3時30分(午後1時開場)

会 場 米子コンベンションセンター小ホール  
お問合せ先 米子市人権情報センター 電話 0859-37-3183

## 人権問題啓発パネル 貸出します。

「人権感覚度チェック」をはじめ、人権問題啓発パネルの貸出しをしています。地域や職場、学校などの人権学習や、各種イベント会場での展示など幅広くご利用ください。

お問合せ先  
米子市人権情報センター  
電話 0859-37-3183

## 人権感覚度チェック1の答え

① じ ② ん ③ け ④ ん の ⑤ ま ⑥ ち ⑦ づ ⑧ く ⑨ り

### おさえておきたいこと

- 身元調査はプライバシーの侵害になります。調べようとする思いに差別意識が潜んでいます。直接、本人に話を聞くことは身元調査にはなりません。本人と交流することで、その人自身を知ることができるのです。
- いじめは、いじめられる側に原因があっていじめられるものではありません。原因はあくまでもいじめられる側にあります。いかなる理由があろうとも、いじめは許されないことです。
- 「男らしさ、女らしさ」は社会的につくられた意識です。女性も男性も一人の人間として、それぞれの個性を発揮し、その人らしく生きられる社会づくりが大切です。